

開講大学	科目名	担当者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数
連携	市川学B	オムニバス	後期・秋学期	選択	講義	2

【授業のねらい】

大学コンソーシアム市川に参加する5大学の共同開発による授業。  
市川市は都市化されてはいるが、地域により豊かな自然環境が残され、多様な生物が生息している。本科目では、市川の自然や環境問題を理解し、「地域つながり力」を持つための方法を学ぶ。  
市川市の理解を深めるためには、市川学A～Dを全て履修することが望ましい。

【学修成果(達成目標)及び成績評価の方法】

**学修成果(達成目標)；**  
課題をまとめ、自らの考えを述べられる。  
自らの置かれた地域社会についてさまざまなことを知る。  
**成績評価の方法；**  
レポート80% 学習内容を的確にまとめ、論理的に自分の考察を述べているか。  
受講態度20% 各講座の課題を期限内に提出する。

【教科書・参考書】

教科書： なし  
参考書：

【その他】

授業の会場が常に変わるので、学内掲示等で確認しておくこと。

【授業の内容・スケジュール】		【準備学習の内容】
1	市川の水文環境 千葉商科大学商経学部教授 杉田 文	事前学習： 市川市の水文環境について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
2	じゅんさい池緑地の自然 ※フィールドワーク 千葉商科大学商経学部教授 杉田 文	事前学習： じゅんさい池緑地の自然について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
3	市川と環境問題 千葉商科大学政策情報学部准教授 杉本 卓也	事前学習： 市川市の環境問題について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
4	市川と環境問題 千葉商科大学政策情報学部准教授 杉本 卓也	事前学習： 市川市の環境問題について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
5	市川の地形と文化 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 市川市の地形と文化について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
6	「エコキャンパス」について 千葉商科大学 施設環境課 近藤良介	事前学習： 千葉商科大学の環境への取組について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
7	株式会社市川環境エンジニアリング 行徳工場紹介 株式会社市川環境エンジニアリング 奈良祐一	事前学習： 市川環境エンジニアリングについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
8	現地踏査～大町自然観察園～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる
9	現地踏査～市川市自然博物館～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる
10	現地踏査～国分調節池・里見公園・国府台緑地～ ガイド 高野史郎、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる
11	市川の動植物 市川市 生活環境整備課 自然環境政策専門員 鈴木弘之 市川市 生活環境整備課副主幹 金森 晃	事前学習： 市川市の動植物（特に野鳥、カラス）について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
12	市川の動植物～大町公園の自然～ 市川市自然博物館 学芸員 金子謙一	事前学習： 市川市の動植物（特に自然）について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
13	市川の地形と災害(オンライン) 千葉商科大学人間社会学部教授 吉竹 弘行	事前学習： 市川市の地形と災害について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
14	市川の地形と災害(オンライン) 千葉商科大学人間社会学部教授 吉竹 弘行	事前学習： 市川市の地形と災害について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる
15	市川の地形と文化 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 市川市の地形と文化について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる